



23年度 第3号
通巻1789号

発行所:
高知県教職員組合
〒780-0850
高知市丸ノ内2-1-10
TEL088-822-4135
FAX088-823-2355

全教職員
配布
読んでね

県教組HPは

↓こちらから



ラスがある」というような制度改善を今年中に行い、「やってみよう」と思う方を増やすことが急務です。

私たち高知県教組・

この4月から「いじめ基本法」が施行に。こども大綱を作り、施策を進めるのが目的。▼大綱の内容は、新生児期から「おとなになるまでの切れ目なく行われるこどもの健やかな成長に対する支援」(§2)を策定・実施・評価するに当たっては「こどもの意見を反映させるために」(§11)必要な措置を講ずるといふもの。▼こどもの成長・支援に関わる重要な部分は学校ではないのか。とすれば、学校に関わる国の施策についても、子どもの意見を反映させるべきではないのか。▼校則や学校・学級行事、教育課程の内容や量(授業時数)、学級の定数、先生の数、学校の統廃合等々。本気で「こどもの意見」を施策に反映させるならば、もっと楽しい学校が出来るはず。▼教職調整額4%を10%にするなど小手先の「改善」をしようとする文科省や県には無理な話か。ごまかさず本気で！改善を求めます。(和)

臨時教職員の方、がんばって！ 「明日を拓く連続講座」今年も開催

高知県教組・高教組では、高知県の学校現場でがんばっている臨時教職員の方々に応援するとりくみを行っています。その一部を紹介します。



毎年行っているのが、採用審査・一次試験の教職教養に対する勉強会。明日を拓く連続講座(写真左)です。今年も、5月13日(土)から毎

週土曜日の夜に3回連続で行いました。過去の出題を分析し、その結果から対策のヒントをお伝えするものです。今年も熱心な受講者が学びを深めました。また、毎回、最後に受講者と現場の教職員との懇談の場も設けています。これも好評でした。

参加者の声をご紹介します。「範囲が大きすぎてどう勉強したら良いか不安に思っていました。

たが、資料をまとめてくださり、見通しを持ってそうです。ありがたうございました。」「出題範囲や傾向が一覧表にまとまっていたため、残りの試験までの期間は、この表を活用して効率的に勉強したいと思います。現職の先生方とお話しする機会もなかなかないので、貴重な経験となりました。」
香美教組や高岡教組でも独自の学習会が行われ、そこにも熱心な参加者が来ています。
受講されたみなさんのご健闘をお祈り致します。
私たち高知県教組・高教組がこのとりく

みを始めたい大きな目的は、現場で着任している臨時教職員には試験勉強をしている時間は余り取れないので、試験対策の講座を行うことで少しでも支援になれば良いと考えたことです。
また、支援という点で言えば、待遇改善にも努力しています。今年の3月には、県教委に臨時教職員の待遇改善について、下記の9点について要望書を提出し、改善を求めています。また、採用審査制度に関しても、昨年12月19日に「臨教に対するすべての一次免除」などの内容で申し入れを行っています。

ところで、今年の採用審査・一次試験が6月17日に行われますが、その受審者の減少が深刻です。

- ★ 3月19日提出の要求項目
- 1 臨時教職員の病休日数(現行年間最大10日)を他県並の90日に拡大すること。
- 2 臨時教職員の同一校への連年での着任を広く認めること。
- 3 臨時教職員の母性保護、両立支援に関わる休暇制度について正規と同等とすること。
- 4 教員免許状を所有する臨時的任用については、教育職給料表2級を適用すること。
- 5 時間講師の勤務条件について、募集時および着任時に必要かつ十分な説明を行うこと。
- 6 小中学校の時間講師の給与を引き上げること。
- 7 時間講師の期末手当の支給要件を週10時間以上勤務程度にすること。
- 8 任期付教員の身分を任期中は保障すること。そのためにも、任期付教員制度の対象を「欠員補充」にも広げること。
- 9 任期付教員は、採用審査の1次審査を免除すること。

「おとなになるまでの切れ目なく行われるこどもの健やかな成長に対する支援」(§2)を策定・実施・評価するに当たっては「こどもの意見を反映させるために」(§11)必要な措置を講ずるといふもの。▼こどもの成長・支援に関わる重要な部分は学校ではないのか。とすれば、学校に関わる国の施策についても、子どもの意見を反映させるべきではないのか。▼校則や学校・学級行事、教育課程の内容や量(授業時数)、学級の定数、先生の数、学校の統廃合等々。本気で「こどもの意見」を施策に反映させるならば、もっと楽しい学校が出来るはず。▼教職調整額4%を10%にするなど小手先の「改善」をしようとする文科省や県には無理な話か。ごまかさず本気で！改善を求めます。(和)

国民平和進行、今年も県内をめぐる!

なくそう核兵器 9条改憲NO! ストップ戦争準備・大增税!

今年で66回目となる、原水爆禁止国民平和進行です!
わたしたちは、1958年以来毎年、核兵器の廃絶をめざし、8月の広島・長崎にむかって全国で進行しています。被爆者の悲しみを二度と繰り返さないために、核兵器はなくすしかありません。一歩でも二歩でも、一緒に歩きましょう。

唯一の安全保障は、核兵器の廃絶!

世界の超大国ロシアは、いまもロシアによる侵略戦争が続き、世界の人々を苦しめています。戦争の禁止、ロシア軍の撤退を要求しましょう。核兵器使用の削減や核兵器の配備に抗議し、核兵器の廃絶を要求しましょう。

2017年7月、国連は、圧倒的多数の国で核兵器禁止条約を採択しました。条約は2021年1月に発効し、核兵器は、使用や威嚇はもろろん、つくとも持つことも、他国に持ち込むこともすべて違法となりました。

私たちは、日本発効に核兵器禁止条約への参加を求める署名をお願しています。

被爆国日本から、世界へ!
核兵器を禁止、廃絶させるイニシアチブを!
日本政府は唯一の被爆国、戦争放棄の憲法を持つ国として、核兵器の廃絶と国連憲章にそった紛争の平和解決を呼びかけるべきです。
世界中に「ノーモアヒロシマ・ナガサキ、ノーモアヒロシマ、ピース」の声を広げましょう。

原水爆禁止国民平和進行2023



今年も、核のない世界を願う平和進行が高知県内各地で取り組まれました。多くの人々が参加し、平和を訴えました。

今年の高知県の平和進行は、5月7日(日)に宿毛市をスタート。13日(土)に高知市網の目行進が行われるなど、21カ所(自治体)での行進を経て、21日(日)に東洋町から徳島に引き継がれました(写真下・引き継ぎの様子)。それぞれの所では、人数の多少はありますが、写真中央の横断幕を掲げ、宣伝カーで「核兵器のない世界の実現」を呼び掛けました。

なお、この間、県内の全34自治体(首長)に対しての要請行動も行っていきます。各自自治体での原爆パネル展の実施や、核兵器禁止条約に日本が参加することを自治体から国への要請を行うなど、要請を折しも、広島でサミットが行われた時期と重なりました。「核の傘の効果」を認める核兵器を容認



4月29日、高知教組主催の「春の学び舎」と銘打った学習会が高知城ホールで行われました(写真下)。あ

ばかりでフレッシュな参加者はいなかったものの(ベテランの先生方すみません)、春の学びを深めることが出来ました。当日は3人の教職員の方から報告があり、さまざまな意見

「100ちゃんに叱られる!」 4/29高教組・春の学び舎開催

が交わされました。高知東工業高校の事務員である田村美佐さんからは給料明細の見方、江の口特別支援学校の小松昭宏先生と佐川高校の坂下直美先生からは長い教員生活での体験

するヒロシマからの宣言が出される中で、それに対する抗議の声も上げながらの行進でした。夏には、広島と長

崎で原水爆禁止世界大会が行われます。そこには、全国からの行進が集結します。行進に関わった人たちの多くの願いを集めて、核兵器のない世界を実現する運動をこれからも繰り広げていきたいです。

四国平和行進終結集会

7月2日(日)12時~

平和行進は現在、徳島・香川を回って愛媛県を進行中。その終結集会が宿毛市の愛媛県境で行われます。

第47回教育講座

7月23日(日) 県民文化ホール多目的室等

9:30~ 開会行事

9:50~12:00 記念講演 石井雅幸さん
「直接体験することの価値を考える」

13:30~16:40 分科会

国語・社会科・算数数学・理科・美術・生活指導・障害児教育

*参加費 全日程 2500円

講演もしくは分科会 1500円

★詳しくは、今回同送のチラシか高知県教組HPをどうぞ。



談など、バラエティーに富んだ報告でした。特に田村さんの話は、普段ぼーっと眺めている給料明細の身を詳細に説明したものであり、「ぼーっと見てんじやないよ!」と自分に言い聞かせないと思えた内容でした。(中芸高校夜間

部・池上昌作)

5/13、子連学習会を開催 これから校則の話をしてしよう



講師の山本宏樹大
東文化大学准教授は、

5月13日(土)、高知市のオーテピアで、高知県教組、高教組も参加する「子ども教育を守る高知県連絡会(子連)」が、校則問題についての学習会を開催しました。

昨年12月に文科省が12年ぶり改訂した『生徒指導提要』に、社会の変化や教育的意義をふまえ、校則を絶えず見直すことが必要であると示されました。そうした中、校則指導の問題点、これからの校則のあるべき姿を考えると開かれた学習会でした。

講師の山本宏樹大東文化大学准教授は、

校則の定義、校則問題の歴史を述べられた後、不適切な校則による不適切な指導は子どもを苦しめるが、実は教師自身も追いつめいく構造的な問題があることを指摘されました。また、校則の見直し基準として「子どもを守るか傷つけるか」「子ども間の公正さを増すか減らすか」「子どもの自由を増すか減らすか」を提起されました。そして、最後に校則改革の事例として、2021年に高知市教育委員会が策定した「校則見直しのガイドライン」と「奈良半利中学校の三者協議会」を紹介され、その先駆性と課題についてふれられました。

校則の定義、校則問題の歴史を述べられた後、不適切な校則による不適切な指導は子どもを苦しめるが、実は教師自身も追いつめいく構造的な問題があることを指摘されました。また、校則の見直し基準として「子どもを守るか傷つけるか」「子ども間の公正さを増すか減らすか」「子どもの自由を増すか減らすか」を提起されました。そして、最後に校則改革の事例として、2021年に高知市教育委員会が策定した「校則見直しのガイドライン」と「奈良半利中学校の三者協議会」を紹介され、その先駆性と課題についてふれられました。

講演に先立ち、2人の高校生の意見発表がありました。理不尽な校則指導に苦

しみながらも学校を変えたいとがんばっていることや、生徒会で校則改正にとりくんでいることについての発言がありました。

会場には70名(オンラインで7名)が参加していましたが、その内中高生が8名参加していました。また、公立、私学の教職員をはじめ、幅広い県民の方も参加し、講演後の質疑応答も含め、校則問題を様々な角度から考える機会となりました。

会場には70名(オンラインで7名)が参加していましたが、その内中高生が8名参加していました。また、公立、私学の教職員をはじめ、幅広い県民の方も参加し、講演後の質疑応答も含め、校則問題を様々な角度から考える機会となりました。

校則によって心身

ともに悪影響が生じてしまう事例は今まで度も報道されてきたのに、いまだ見直されていない。ルールだからしかたないというスタンスの学校があることは生徒にとっても教員にとっても問題があるなと思われました。今日話をされた高校生の方々も、校則があり、それ

校則による心身の悪影響は、生徒生活を支える上で大きな課題の一つです。現状を早急に改善させるためには、

校則による心身の悪影響は、生徒生活を支える上で大きな課題の一つです。現状を早急に改善させるためには、



**あなたの学校で夏休みに
共済カフェをやりませんか。**

お昼休みや午後のティータイム等ご希望の日時にアイスクリーム等を持ってお伺いし、全教共済・保険の説明をさせていただきます。参加費は無料。希望される方は高知県教組までお電話下さい。詳しくは県教組HPを！

教職員のための自動車保険は
全教自動車保険

教職員と家族を守って32年

WEBでかんたん見積依頼

右のQRコードから見積り依頼を→

お問合せは代理店ケンキョーまで ☎ 0120-459-813

**明日を拓く連続講座
二次面接対策**

日時 7月29日(土)午後
場所 高知市・木村会館(ソーレの東隣)

内容 ①模擬面接練習
②試験対策などの相談

費用 無料

★事前申し込みが必要です。
詳しくは、高知県教組のHPに掲載している案内か、一次審査の会場前でお配りするチラシをご覧ください。

★県立・特支関係は、別日程で行います。

平成大合併で消えた自治体名③

1		2	3	4	5
		6			
7	8				
9			10		
11			12		
	13			14	

【タテのカギ】

- 夏のお盆には○○○○に帰省する人も増えるかな
- 今年は6月21日より抜けること
- 苦しい状態を切り抜けること
- 四幅、読める?
- 日本の伝統食品。そろそろ漬けるよ。
- インターネット

【ヨコのカギ】

- 夏から11日目
- 明け方のこと
- 忠実。「ちゅうじつ」ではない読み、知ってる?
- 海に住む哺乳類の一つ。
- ボーナスをもらって○○○な気分
- 通販の一つ

【4月号の当選者】

- 「なかむらし(中村市)」でした。抽選の結果、次の3名が当選されました。おめでとうございます。
- 「タイム」さん (江陽小)
 - 「カメさん」さん (春野西小)
 - 「うちちゃん」さん (梶原高)

【みなさんの声より】

・今回のクイズは、聞き慣れた「中村市」だったので、すぐに分かりました。

・新しいメンバーでの新学期スタート。子どもの人数が減ったことで人員も減。これから進んで行くであろう教科担任制どころか、専科の枠もなくしんどいなあと話しています。

・学校に配布されているインターネットに繋がらないノートPCですが、日々の教育活動にどのような利点があるか疑問を抱きながら、「校務支援システム」の勤務状況に出勤時刻と退勤時刻を毎日入力しています。部活動などのために、6時45分には退勤できません。これではブラック企業と同じではないでしょうか。教員のなり手が少ないのもうなずけます。パソコン導入でパソコン業界が甘い汁を吸っているだけです。PC導入で、教材の内容を深める教材研究より、事務的な仕事が増えただけだと思いません。自分で購入したPCとルーター代わりのスマートフォンの教材研究している毎日です。

・全国快水百選の白砂が自慢の○○の浜がすぐそばに広がる、豊かな自然に恵まれた本校。そこで採れるアサリに似た二枚貝が絶品で、ゴイソクラブと題して仕事帰りに職場のメンバーで誘い合っては、童心に帰って潮干狩りを楽しんでいます。市場には流通していないので、知る人ぞ知る貴重な、地元ならではの海の幸を満喫しつつ、ストレス発散にも一役!

・再任用(四日勤務、月曜休み)理科・算数5・6年20時間で2年目です。私が5・6年の理科・算数を教えている間に、5・6年の担任が中学年の体育を教えています。持ち授業時数の平準化のためです。

5・6年の担任が他学年の授業をすることで初めに出会いました。高学年

【みなさんの声より】

の担任はかなり忙しいと思うのですが...。中途半端な教科担任制より、専科教員の加配が働き方改革に繋がると思います。

・「異動と引っ越しが重なり、段ボールだらけのお部屋で寝ています」という若い講師の先生。職は違えど、似た境遇のワタクシも、休日はホームセンターを巡り収納棚選びと部屋の片付けに必死です。

・勤務時間外であっても校内でラジオ体操の音楽が流れるようになったら、戦時中のラジオ体操の奨励のように感じてしまうのだが...

・今年、異動となり、睡眠時間が半分になりました。前の職場で個人が作ったデータを使えるようにするために、どうしたらいいんでしょう。

(★メール添付で送る手があるかも。)



メールはこちら